

Q53. 血清リン値が高くて、炭酸カルシウムの服用で下がらない場合、他に薬はあるのでしょうか。

A.

従来、高リン血症を防ぐ為に炭酸カルシウム（卵カク粒）を使用していましたが、それが一部吸収され、高カルシウム血症となり易く、十分にリンを下げる量を内服できないという悩みがありました。しかし、平成15年6月末より、カルシウムを含まないリン吸着剤レナジェル（塩酸セベラマー）がついに発売されました。

レナジェルは従来、炭酸カルシウムで高カルシウム血症を起こしていた方、血清リン値が十分に下がらない方、副甲状腺ホルモン高値の為ビタミンDの増量が必要である方に使用します。当院では約4割の患者さんで炭酸カルシウムからレナジェルに切り替える適応がありました。ところが、この薬には便秘、満腹感、胃重感という副作用のなる方が約2～3割おられます。内服開始1ヶ月以内で約1割の方は本人の希望により中止しました。残りの方は徐々に慣れてきて3ヶ月の時点でその内服量は増えてきています。血清カルシウム値は炭酸カルシウム内服時に比して随分下がりますが、現時点での内服量では未だ充分リン値が下がらない方が多く、レナジェルはたくさん内服しないと効かないという問題があります。また、この薬はコレステロールを吸着し、血清コレステロールを下げる働きがあり、コレステロールを下げる薬が不要になった方も何人かおられます。

医師